

平成24年度熊本市入札等監視委員会第1回定例会議 審議概要

開催日時	平成24年7月2日（月）午後1時30分	
開催場所	熊本市役所4階モニター室	
出席委員	江藤 孝 （熊本大学名誉教授・志学館大学名誉教授） 星野 誠之 （公認会計士） 森 美智代 （熊本県立大学総合管理学部教授）	
審議対象期間	平成23年10月1日～平成24年3月31日（平成23年度下半期）	
抽出案件	計 15 件	（予定価格又は契約金額 200 万円以上の契約の中から委員が抽出したのに関し、審議を行う）
一般競争入札	10 件	うち工事・コンサル6件、業務委託等2件、物品購入2件
指名競争入札	4 件	うち工事・コンサル1件、業務委託等2件、物品購入1件
随意契約	1 件	うち工事・コンサル0件、業務委託等1件、物品購入0件
委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	1 抽出事案について (1) 公共下水道人孔改良工事（円形工法）（202工区）：一般競争入札(前審査) 〔質問〕失格の理由は。 【回答】最低制限価格を下回ったため。 (2) 熊本競輪場走路塗替工事：一般競争入札(前審査) 〔質問〕前回の契約業者は。 【回答】今回と同じ業者であった。 (3) 熊本城跡馬具櫓及び続塀復元整備工事：一般競争入札（前審査） 質疑なし (4) 富合町廻江・清藤φ150・100・75耗配水管布設他1件工事：一般競争入札（前審査） 質疑なし (5) 弓削第32号線歩道新設工事（その2）：一般競争入札（後審査） 〔質問〕落札金額と予定価格が同額なのは何故か。 【回答】予定価格を事前公表しているため。 〔質問〕予定価格の正当性を証明できるか。 【回答】基本的に予定価格は設計担当課の積算額と同額であり、設計・積算については標準的な方法があるため、疑義は生じないものとする。 〔意見〕予定価格の正当性を対外的に証明できる書類を準備すべき。 〔質問〕予定価格を事前公表しているにも拘らず、失格の業者があるのは	

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	何故か。 【回答】最低制限価格については開札時まで不明のため、これを下回った場合には失格となる。 〔質問〕入札結果について不自然な印象を持つ。調査は行ったのか。 【回答】調査は行っていない。 〔質問〕他の業者は施工できないという自信があったため、予定価格で応札したのか。 【回答】そういった側面もあるのではないかと。 (6) 熊本市上下水道局庁舎建設工事【総合評価方式】：一般競争入札（総合評価） 質疑なし (7) 熊本駅西区画（春日池上線）φ500配水管布設他1件工事：指名競争入札 〔質問〕応札が予定価格と同額である。設計価格が安すぎることはないか。 【回答】予定価格は事前公表しており、同額での落札は過去にも例がある。水道工事は年間100件程あるが、全て同じ基準で設計を行っている。時期的な要因もある。当該案件は、12月発注であったが仕事が集まり、業者側に余力がなく、追加で施工しづらい状況がある。 (8) 熊本市庁舎昇降機設備保守点検業務委託：指名競争入札 (9) 東部市民センター外4施設昇降機設備保守点検業務委託：指名競争入札 〔質問〕昇降機の耐用年数は。 【回答】部品を交換していけば長期の使用は可能だが、特に中枢部品である制御盤の供給が止まるとき、が目安となる。 〔質問〕両案件について、辞退が多いのは何故か。 【回答】メーカー系は自社製品しか扱わないため。 〔質問〕辞退するのなら、当初から入札に参加しなければいいのでは。 【回答】両案件は、指名競争入札であり、エレベーター保守ができる業者は全て指名しているためである。 〔質問〕両案件を比較すると落札率に開きがあるが、談合の疑いは。 【回答】両案件では、状況が異なる。案件(8)は、設置から年数も経過しており、メーカー系しか取り扱えない状況にあるもの。一方、案件(9)は、比較的新しく保守も容易なことから、保守点検の専門業者が参入したもの。 〔質問〕案件(9)の落札額が安い、十分な保守点検ができているのか。 【回答】保守点検の専門業者は、価格面でメーカー系業者に対抗する傾向がある。履行状況を確認しているが、特に問題はない。
--	---

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	〔質問〕 案件(9)の入札額には開きがあるが、特殊な事情があるのか。 【回答】 保守点検の専門業者は、金額勝負で受注を図るため。ただし、適正な施工は当然必要であり、業務管理を行っているところ。 〔質問〕 その業務管理に費用が必要では。 【回答】 そういったことはない。落札額にかかわらず、同じように業務管理は行う。 〔意見〕 価格が安いからというだけで決めたとは思わないが、エレベーターは人を乗せる設備であり、サービスの質もチェックを。 (10) 平成 23 年度総合行政情報システムの操作業務委託：一般競争入札 〔質問〕 入札は 1 社だが、熊本県内で他にできそうな業者はあるのか。 【回答】 前回平成 20 年の入札では、3 社応札があった。 (11) 熊本駅周辺地域まちづくり計画策定業務委託：一般競争入札 〔質問〕 入札額に大きな差があるが。 【回答】 熊本駅周辺関連事業の経験・実績の有無で差がついている。 〔質問〕 入札参加資格に、まちづくり関連業務の実績というのがある。実績のない業者も参加しているのか。 【回答】 特に、熊本駅周辺において、ということ。現地での実績がない場合、基礎データの収集に時間も労力もかかってしまう。 〔質問〕 頻繁に計画を策定するわけではないので、殆どの業者が実績を持たないのでは。 【回答】 熊本駅周辺事業は、平成 9 年から立ち上がっており、調査業務などかなり行っている。 (12) 熊本市市民活動支援センターにおける運営及び市民活動支援業務委託（債務負担）：随意契約（プロポーザル方式） 〔質問〕 業務内容には、施設の管理も入るのか。 【回答】 市民活動支援センター業務の機能の部分の委託である。 〔質問〕 施設管理を得意とする業者が入っているのは何故か。 【回答】 当該業者はプロポーザル参加にあたり、NPO 関係者を社員として迎えている。 (13) 水中探査装置：一般競争入札 〔質問〕 特別な仕様のものか。 【回答】 救助用機器で、機種が限定される。 (14) 電子受付番号案内表示機：一般競争入札 質疑なし
--	---

委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明	(15) 中学校情報機器：指名競争契約 質疑なし (1) ～ (15) を通して 〔意見〕 一般的に不自然な結果と思われるものは、委員会で質問が出ることを想定して、事前に調査を。 2 低入札価格調査運用状況について 〔質問〕 同額の入札が多い工事があるが、何故か。 【回答】 低入札調査基準価格と失格基準価格を要綱で定めており、失格基準を計算できる。入札金額が揃っているのは、そういったことによるもの。また、失格となっている業者はこれを読み違えたものと思われる。 3 指名停止等運用状況について 〔質問〕 印刷会社の指名停止が多いが、特殊な事情があったのか。 【回答】 単なる履行遅滞であり、特段の事情はない。 4 談合情報対応状況について 該当なし 5 苦情処理状況について 該当なし
委員会による意見 の具申・勧告	なし